

学校適正配置 榎尾中学校区

平成30年度 第1回意見交換会

～榎尾中学校区今後の教育環境について～

主な意見など

教育関連

 施設一体型小中一貫校での具体的な教育内容を示して欲しい

- ・他にない特色ある教育が必要と考える。
- ・南横山のよさを取り入れた教育を実践して欲しい。

(市より)

・施設一体型小中一貫校となると、中学校の英語、数学教員による小学校児童への専科指導や ALT の弾力活用により、特色あるよりよい教育環境の創出が可能です。

 小中一貫校の内容だけでなく、様々なパターンを提示し、比較した上で判断ができるようにして欲しい

- ・今の南横山での少人数の教育環境がよいので、他と比べたメリット等がわからないと人数が増える小中一貫校がよいとは判断できない。
- ・小中一貫校ありきなら議論する意味がない。

(市より)

・これまでの意見交換会、回覧を通じて説明をしているものもありますが、全体説明会の内容について工夫していきます。

 府内の小中一貫校の取組みの経過、イメージも説明して欲しい

- ・南松尾はつが野学園だけでなく、様々な情報を提供すべき。
- ・他市の事例をみることで、他市での小中一貫校の取組みがわかり、参考になる。

(市より)

・これまでの意見交換会、回覧を通じて説明をしているものもありますが、全体説明会の内容について工夫していきます。

学校施設、通学対策関連

- ☘ 小中一貫校となった場合の建設場所はどこになるのか？
 - ・土地を開発して新たな場所に建設することは可能か？
 - ・候補地があるなら、示して欲しい。

(市より)

- ・場所は全くの未定です。
憶測が飛び交うことで混乱を招くことになるので、もうしばらくの間、検討の時間が必要と考えています。

- ☘ 通学の安全対策が気になる

- ・スクールバスはどうなる？全員が乗れるのか？無料か？

(市より)

- ・スクールバスの導入や南海バスの活用を含め検討が必要です。
南松尾はつが野学園では、学校に近い地域は徒歩、自転車通学です。
スクールバスの利用に関しては無料です。

南横山小学校関連

- ☘ 地域活性の観点からも南横山小学校の利活用の検討は必要

- ・自然環境に触れる機会ができ、地域住民も利用できる施設を望む。
- ・低学年は、南横山小で学ぶというような形はできないか？
- ・卒業生が戻ってくることができる場所として何らかの形で残して欲しい。
- ・小中一貫校となり、南横山から離れることで、今まで協力してくれていた地域コミュニティによる支援の仕組みをどう引き継ぐのか検討必要。

(市より)

- ・地域活性の視点での検討は必要と考えています。